

《専門教育科目 専門基礎科目》

科目名	小学英語				
担当者氏名	山本 元子				
授業方法	講義	単位・必選	2・選択必修	開講年次・開講期	3年・春期
ディプロマポリシーに基づいて重点的に身につける能力	◎ 専門基礎-1 国際社会に貢献できる人材育成				

《授業の概要》

小学生の発達段階（特性）、認知のしかたの特性を知り、それらをふまえた「英語指導」について学んだあと、効果的な指導のための英語（力）をつけるための演習（クラスルームイングリッシュ・歌など）を行う。  
現場で役立つ実践的な指導技術を高めるための演習に力点を置く予定である。

《テキスト》

授業の際、演習時使用の1,000円程度のテキストを販売する。

《参考図書》

《授業の到達目標》

小中連携の観点から、小学生の発達段階（特性）、認知のしかたの特性を知り、それらをふまえた「英語指導」について学んだあと、効果的な指導のための教材の扱い方を理解する。演習を通じ、実践的な指導力と技術を身につける。  
演習を通じて学ぶ、とあるのは、指導の実際を演習を通じて体験する、の意味である。

《授業時間外学習》

- ・模擬授業用の指導案作成
- ・指導教材研究のための諸準備

《成績評価の方法》

授業への参加姿勢、ならびに提出物の内容（課題をどれだけこなしているか）、期末のレポートの得点などにより総合的に評価する。  
平常点（参加姿勢）50%、  
提出物（レポートテスト）30%、演習時の参加度 20%

《備考（教員経験の有無）》

- ・シラバスは受講者と協議の上変更を加えることがある。

《授業計画》

週	テーマ	学習内容
1	イントロダクション	小学校英語活動とはどのようなものか
2	言語習得理論と関連領域	小学校で英語を学ぶとは何か。
3	外国語教授法1 概論	（知識として身につけておきたい）さまざまな教授法
4	発達特性1	小学校1～4年生の発達の特性を知り、効果的な指導技術を演習を通してまなぶ
5	学びにおける遊びの要素	遊びの要素を取り入れた指導が英語学習に果たす役割を考え、効果的な指導技術を演習を通してまなぶ
6	外国語教授法2 チャンツ・歌	チャンツや歌を英語学習に取り入れる理由と、具体的方法について演習を通じて学ぶ
7	ミニ模擬授業1	チャンツや歌を取り入れたミニ模擬授業を行う
8	発達特性2	小学校5・6年生の児童の発達の特性を知り、効果的な指導の在り方を考える
9	指導案1	指導案の具体的な書き方について学ぶ
10	国際理解と英語教育	国際理解を意識した小学校英語活動で活用できる教材とはどのようなものかを検討する
11	教材の活用	10回で学んだ教材の効果的な使用を演習を通じて学ぶ
12	教授法3 TPR	教授法Total Physical Responseについて学び、指導に活かすにはどうするのか
13	模擬授業2	Total Physical Responseの具体的な演習
14	模擬授業3	小学校3・4年生用にチャンツや歌を取り入れたミニ模擬授業
15	まとめと演習	授業全体のまとめとレポート作成